

# OpenOffice.org 2.1

Install/Bootable for Windows CD

## インストール・起動ガイド

OpenOffice.org 2.1 Install/Bootable for Windows CDを受け取っていただきありがとうございます。

このディストリビューション用のインストール・起動ガイドです。

## マニュアルについて

本 CD には、パソコン上で見ることのできる電子マニュアルが収録されています。Adobe Reader で閲覧できる PDF 形式となっております。

書籍として販売もされている**オープンガイドブック OpenOffice.org 2.0 公開版 Ver0.0.1** と、Microsoft Office 利用者用の**スタートマニュアル 2.0 セミナーテキスト**を収録しています。  
閲覧方法は**2. 電子マニュアル**に記載しています。

## ユーザー会のページの Q&A

OpenOffice.org 日本ユーザー会の Web サイトに Q&A があります。よくある質問とその答えは <http://oooug.jp/faq/>で見ることができます。

- 1 質問を検索します。
- 2 検索して見つからなかったら質問します。
- 3 回答されたら、それで解決できたか報告してください。
- 4 これらの情報は今後の品質向上に生かされます。

詳しい利用方法などは [http://oooug.jp/faq/index.php?term\\_of\\_use](http://oooug.jp/faq/index.php?term_of_use)に掲載されています。

# 1. 使用方法

OpenOffice.org 2.1 を使う方法は2つあります。

## CD から直接起動

パソコンにインストールせずに使用します。管理者ユーザー以外でも使用可能なため、学校のパソコン室などでも利用できます。

起動にはある程度の時間がかかってしまいます。また、ファイルの関連付けはできません。

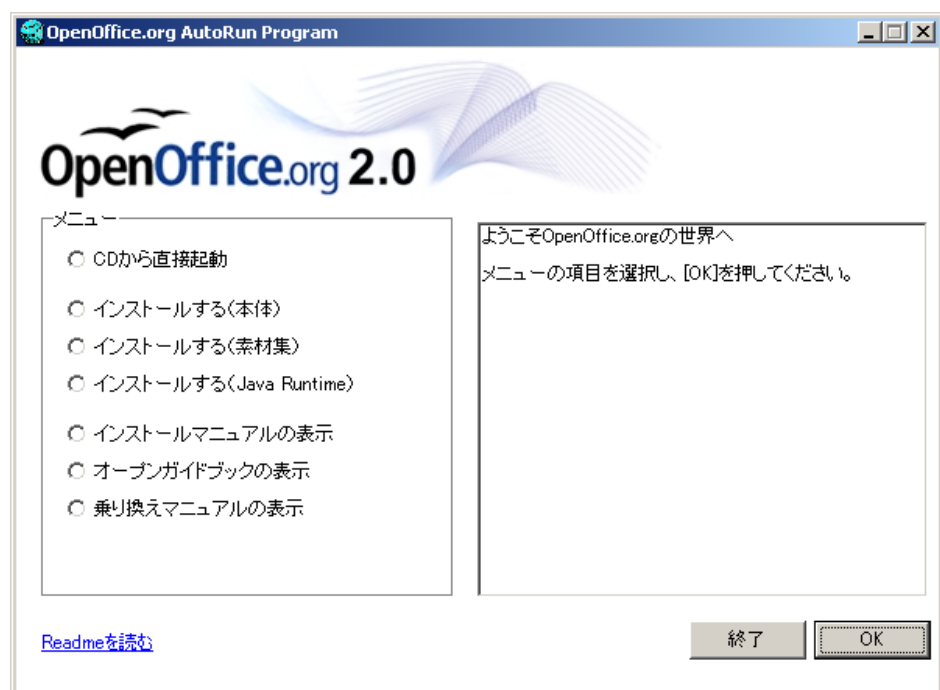
## インストールして使用

パソコンにインストールすれば、CD をいちいちパソコンに入れなくても使えるようになります。CD から直接起動する場合に比べて短時間で起動します。ファイルの関連付けも可能です。

管理者権限のユーザーでないとインストールできないのでご注意ください。

### 1-1. CD から直接起動する場合

まず、CD をドライブにセットします。セットすると自動で次のウィンドウが表示されます。もし自動で起動しない場合は、CD ドライブ内の start.exe ファイルをダブルクリックして起動してください。CD から直接起動を選択して「OK」をクリックしてください。



画面の左上に Luncher が起動します。ボタン上にマウスカursorを置くと、ボタンの説明が表示されます。クリックすると、各ボタンに対応したソフトが起動します。



起動するソフトは左から順に以下の7つです。

OpenOffice.org を開く

Writer 文書ドキュメントの新規作成

Calc 表計算ドキュメントの新規作成

Impress プレゼンテーションの新規作成

Draw 図形描画の新規作成

Base データベースの新規作成

Math 数式エディタの新規作成

最初に起動したときはウィザードが起動します。ウィザードについては1-4.最初に起動したときのウィザードの項目を見てください。

CD Bootable 版にはテンプレート・クリップアート集「SozaiOOo」が組み込まれています。使用する場合は SozaiOOo のライセンス条項に同意する必要があります。

終了方法

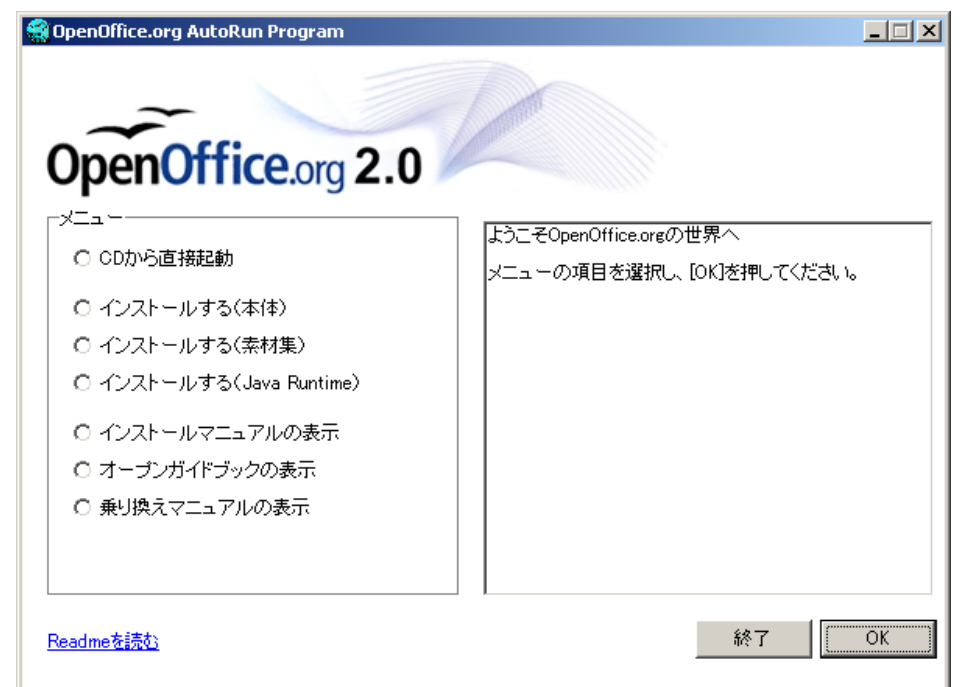
左上に表示される Luncher を終了させてから、最初に表示されたメニューを終了させます。

これを起動させたまま CD を取り出した場合、エラーメッセージが表示される場合があります。その場合は CD を再度パソコンにセットしてから、終了の処理をしてください。

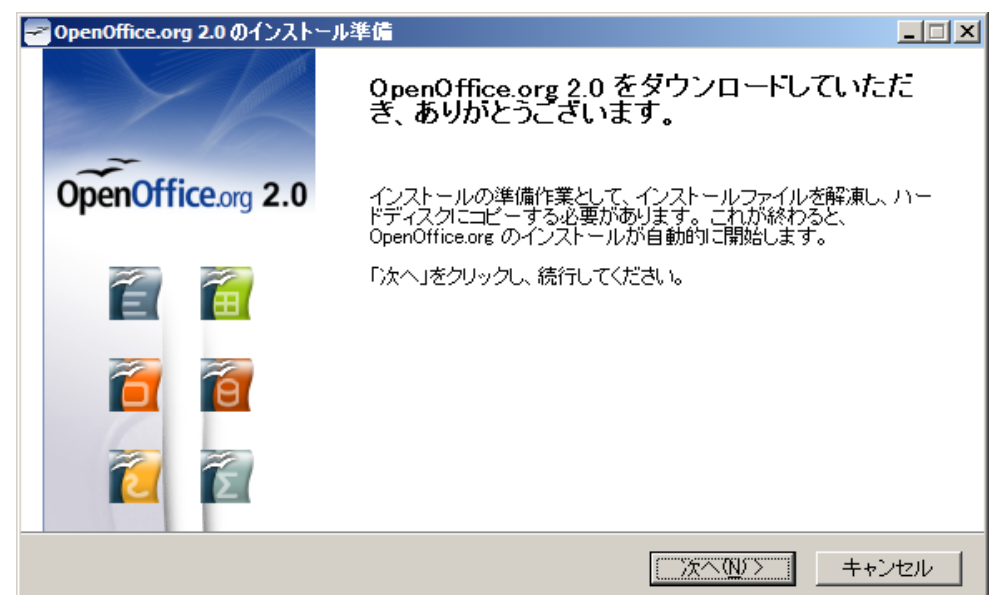
### 1-2.インストールして使う場合

#### 1-2-1. OpenOffice.org 本体のインストール

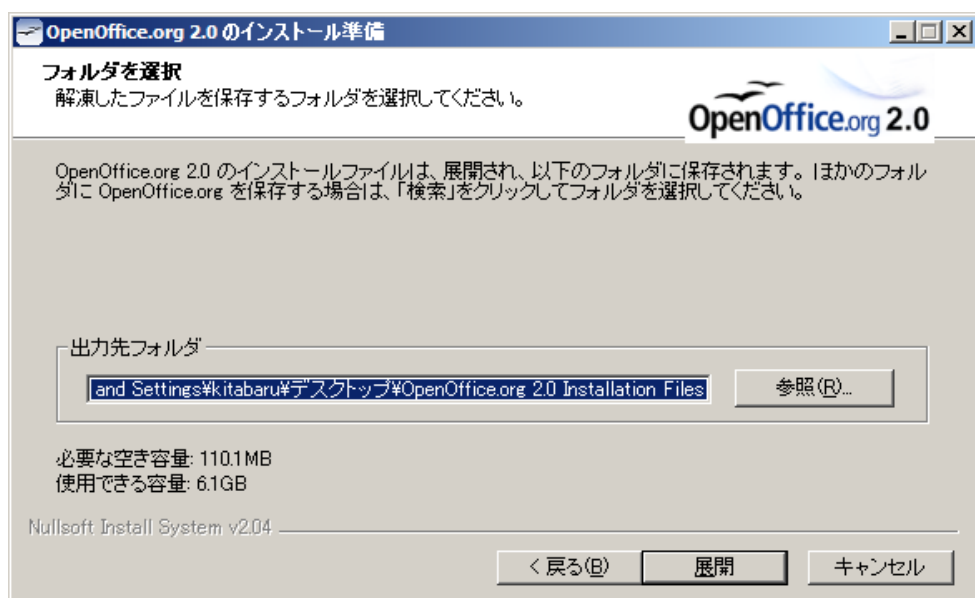
まず、CD をドライブにセットします。セットすると自動で次のウィンドウが表示されます。もし自動で起動しない場合は、CD ドライブ内の start.exe ファイルをダブルクリックして起動してください。インストール（本体）を選択して「OK」をクリックしてください。



以下のウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックして進みます



ファイルを展開するフォルダを選択して「展開」をクリックします。よくわからない場合はそのままかまいません。



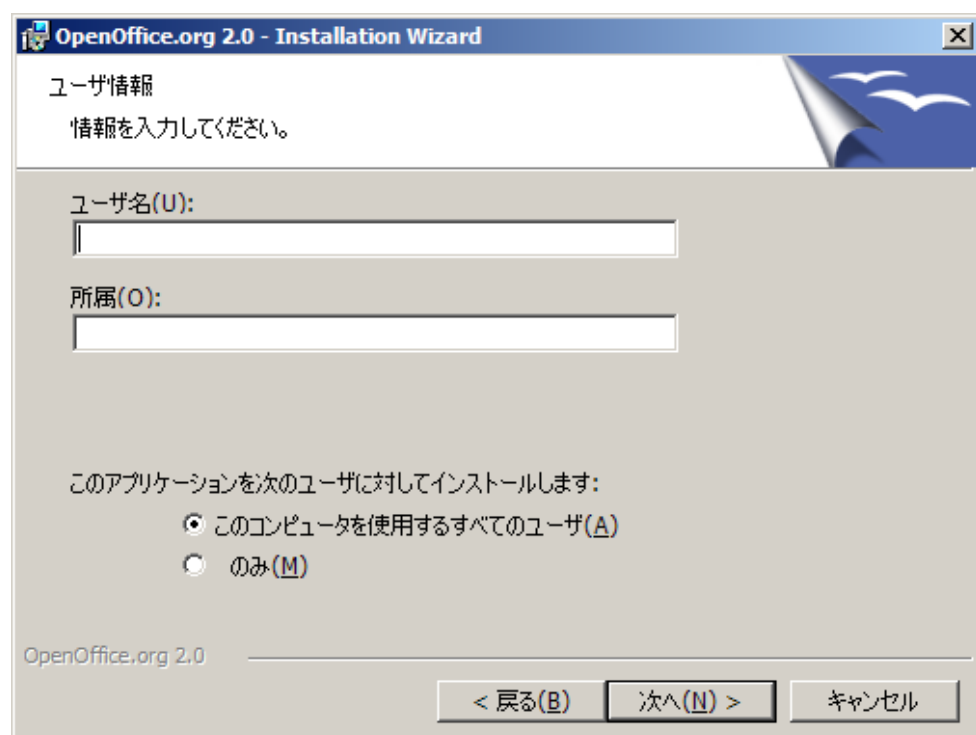
下のウィンドウが表示されたら「次へ>」をクリックして進みます。



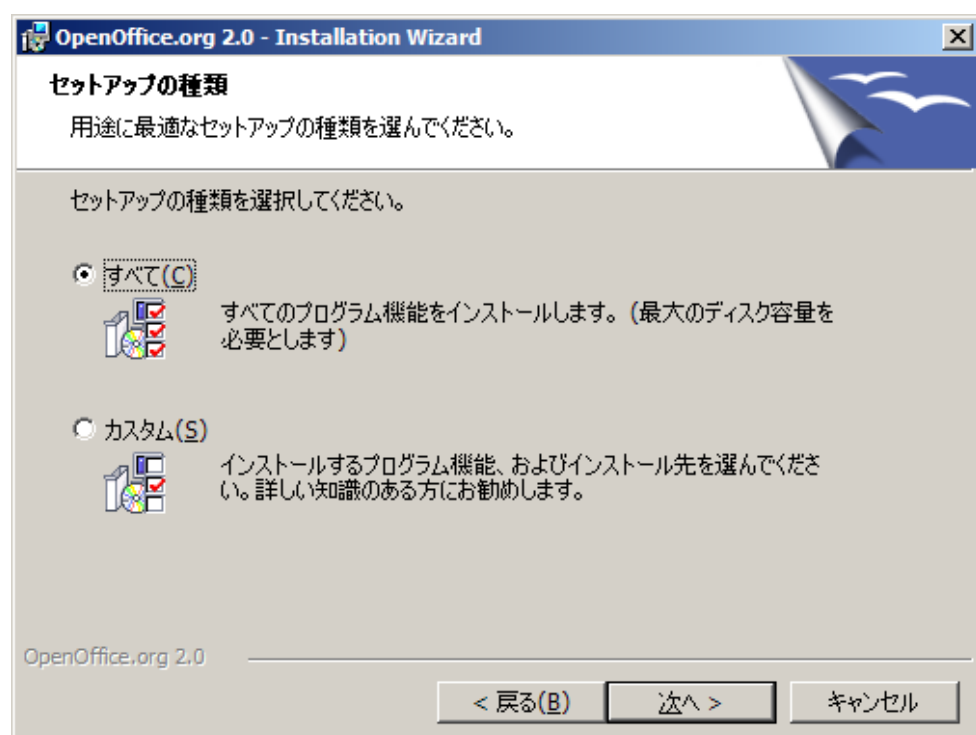
使用許諾契約の条項が表示されるので、全て読んでから同意できる場合は「使用許諾契約の条項に同意します(A)」を選択して「次へ>」をクリックします。「使用許諾契約に同意しません(D)」を選択したらインストールは終了します。



下のウィンドウが表示されたら、ユーザー名と所属を入力してください。また、OpenOffice.org を全てのユーザーが使えるようにするか、今ログオンしているユーザーだけが利用できるようにするかを選択します。よくわからない場合は「このコンピュータを使用するすべてのユーザー」を選択して「次へ」をクリックします。

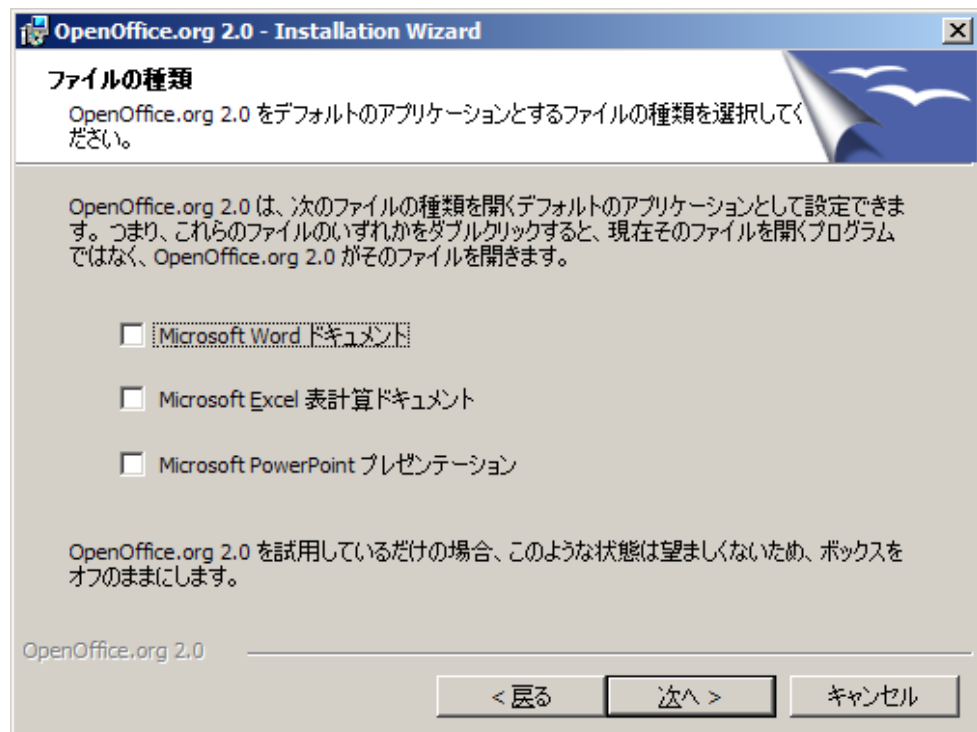


セットアップの種類を選択します。よくわからない場合は「すべて」を選択すればいいでしょう。

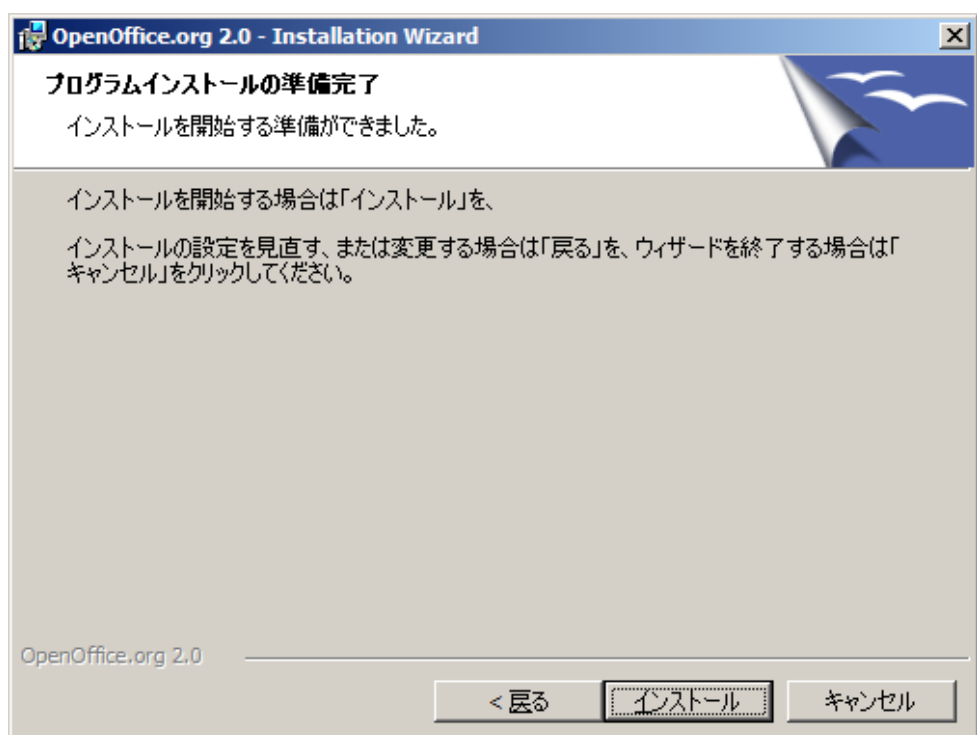




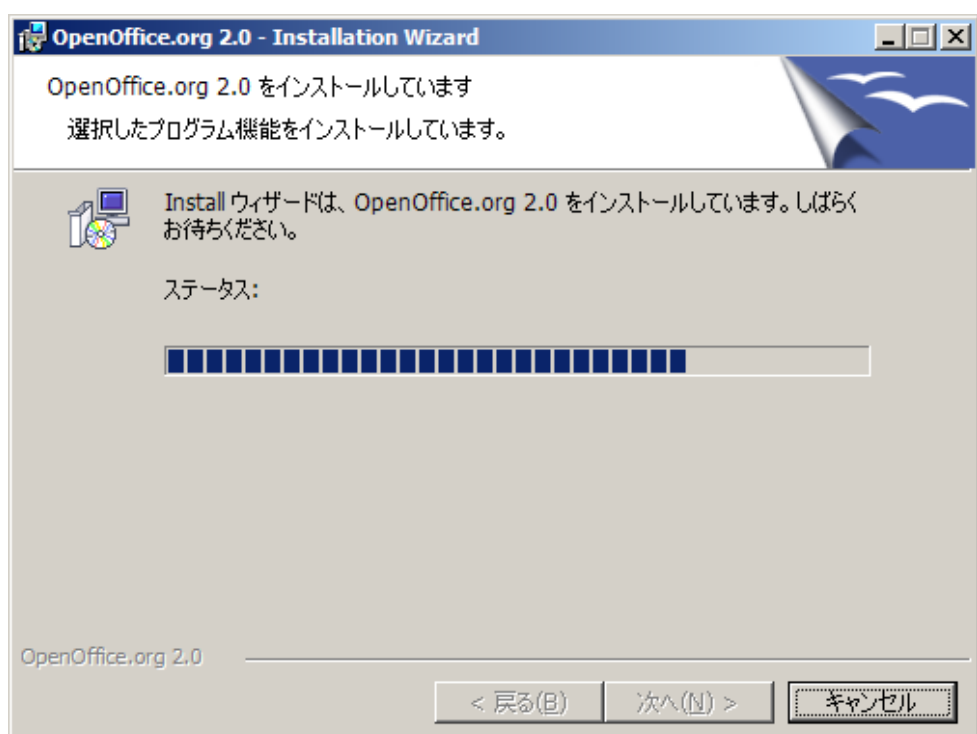
ファイルの関連付けの設定をします。Microsoft Office のファイルをダブルクリックしたて開く時に、今まで通り Microsoft Office で開くか、OpenOffice.org で開くように設定しなおすかを選択します。OpenOffice.org で開くように設定しなおした場合、Microsoft Office 形式のファイルのアイコンが変更されてしまいます。試しに使う場合やよくわからない場合はチェックを全て外し、そのままの設定にした方がいいでしょう。



これでインストールの設定が全て完了しました。このままの設定でよければ「インストール」をクリックします。



下のような画面が表示されるのでしばらく待ちます。



インストールが完了したら下の画面が表示されます。「完了」をクリックします。



## 1-2-2. 素材集「SozaiOOo」のインストール

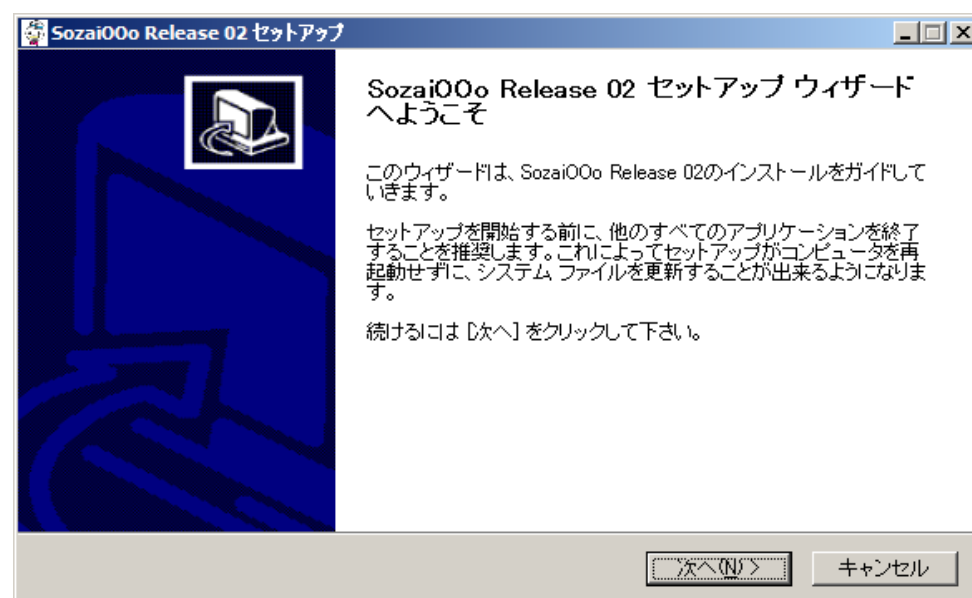
OpenOffice.org 本体に含まれる素材は少ないので、素材集「SozaiOOo」をインストールすることをお勧めします。

### ご注意

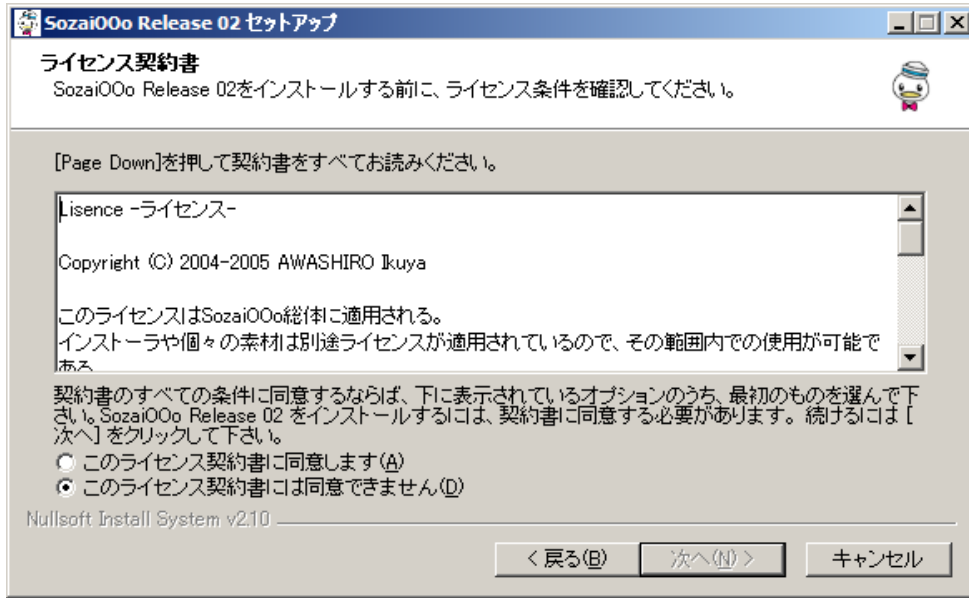
デフォルトの設定でインストールすると正しく使用できませんので、インストール中に設定を変更するところが1箇所あります。

CDを入れたら自動で起動するウィンドウで、「インストールする(素材集)」を選択して「OK」をクリックします。

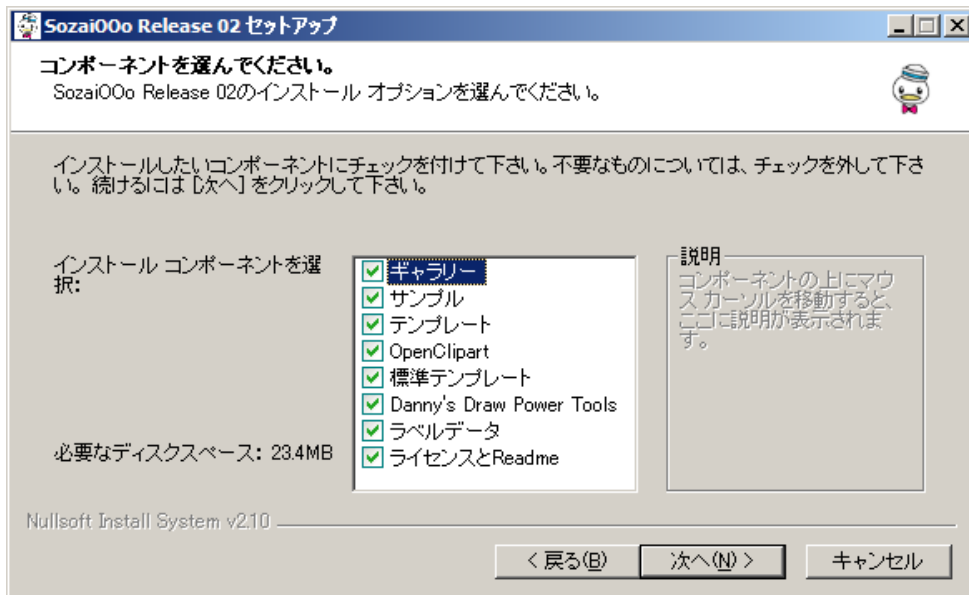
下のウィンドウが表示されたら「次へ」をクリックします。



ライセンス契約書が表示されます。全て読んで同意できる場合は「同意します」を選択して「次へ」をクリックしてください。「同意できません」を選択するとインストールせずに終了します。



インストールするコンポーネントを選択します。とりあえず全部選択しておけばいいでしょう。よくわからない場合は全て選択します。

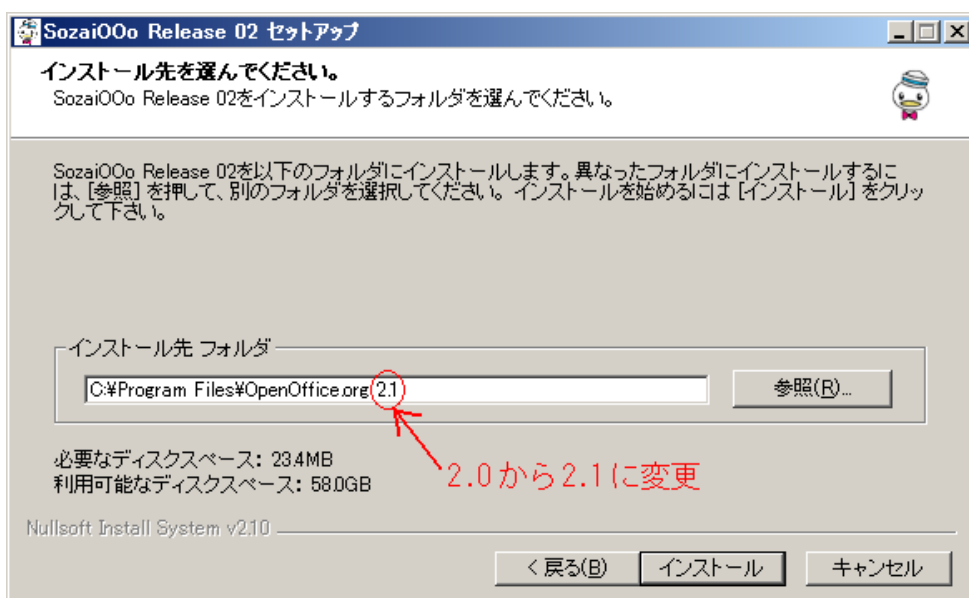


インストールするフォルダの選択をします。そのまま「インストール」をクリックしますと正常にインストールできません。設定を変更しないといけませんのでご注意ください。

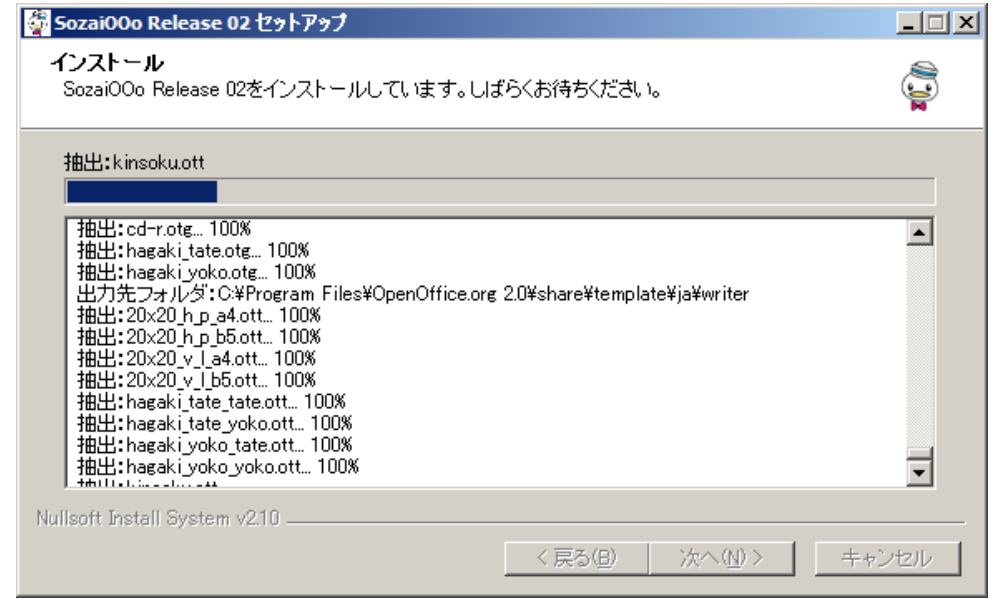
インストール先 フォルダの入力欄の中を

「C:\Program Files\OpenOffice.org 2.0」から

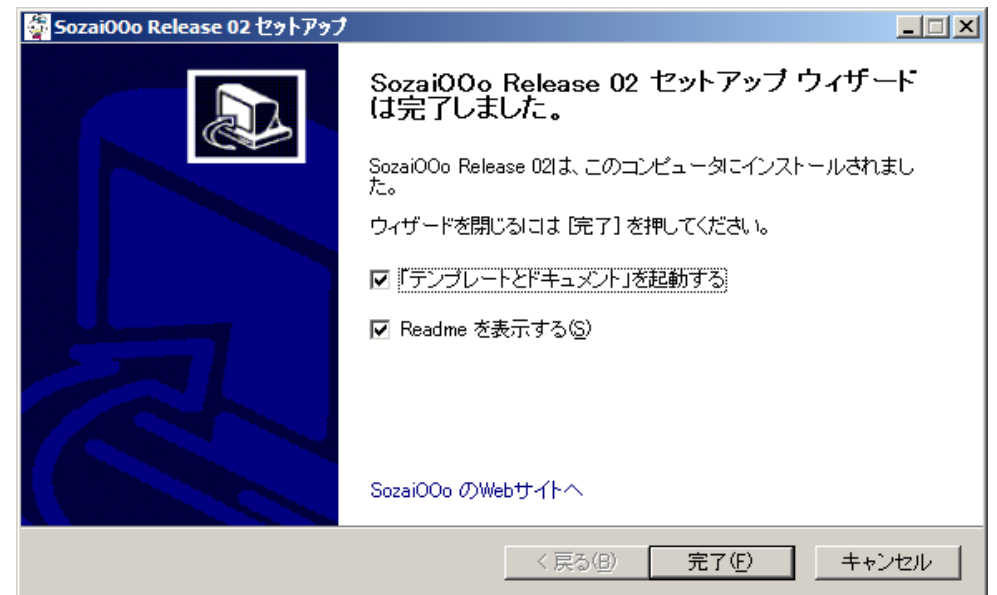
「C:\Program Files\OpenOffice.org 2.1」に書き換えます。



下のウィンドウが表示されている間しばらく待ちます。



インストールが完了しました。「完了」をクリックして終了します。



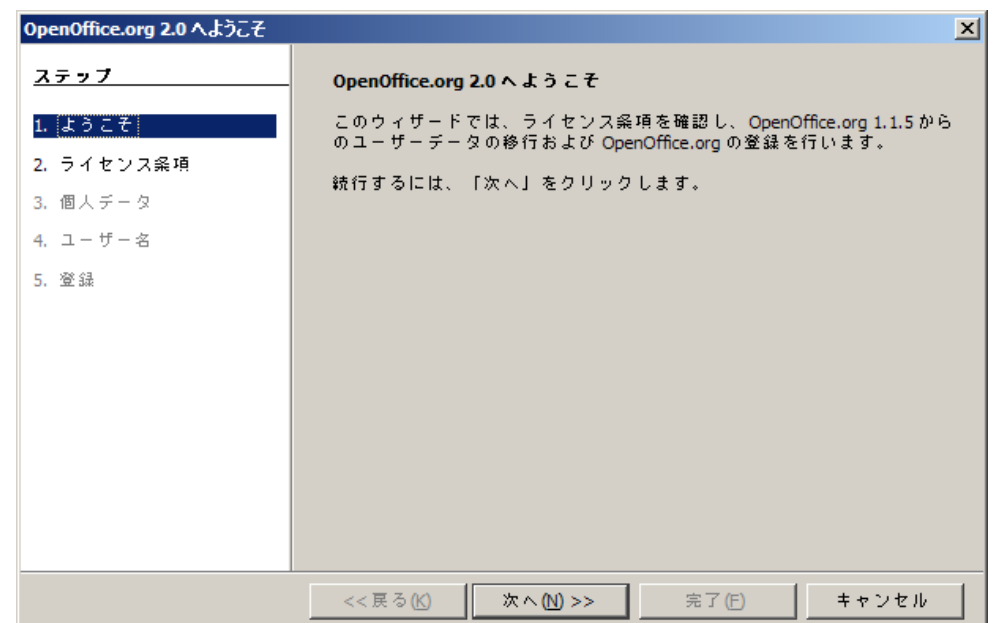
### 1-2-3. 起動方法

スタートメニューから「OpenOffice.org 2.1」フォルダを選択し、その中の起動するソフトを選択します。

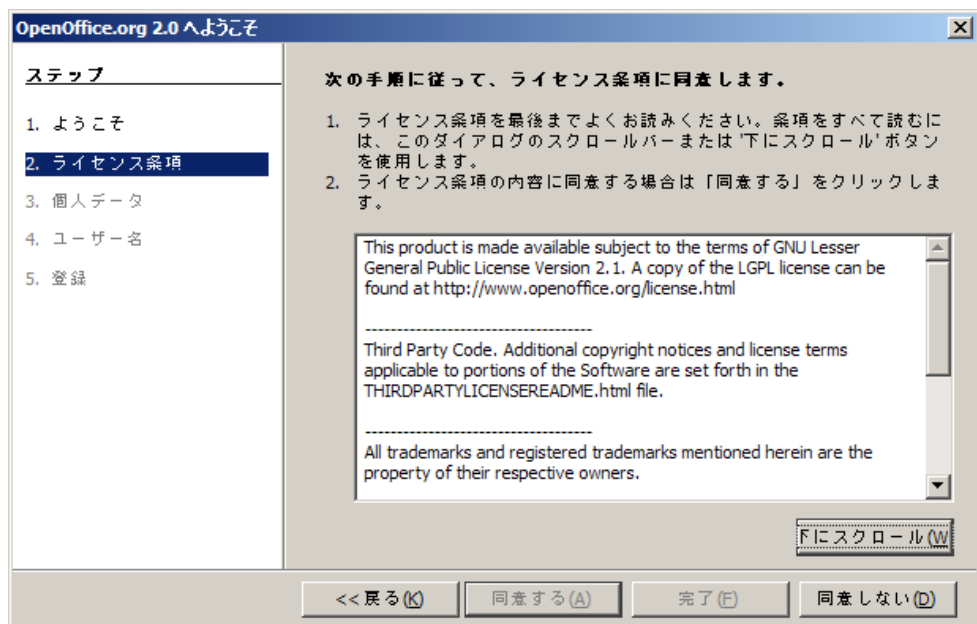
最初に起動したときはウィザードが起動します。ウィザードについては1-3.最初に起動したときのウィザードの項目を見てください。

### 1-3. 最初に起動したときのウィザード

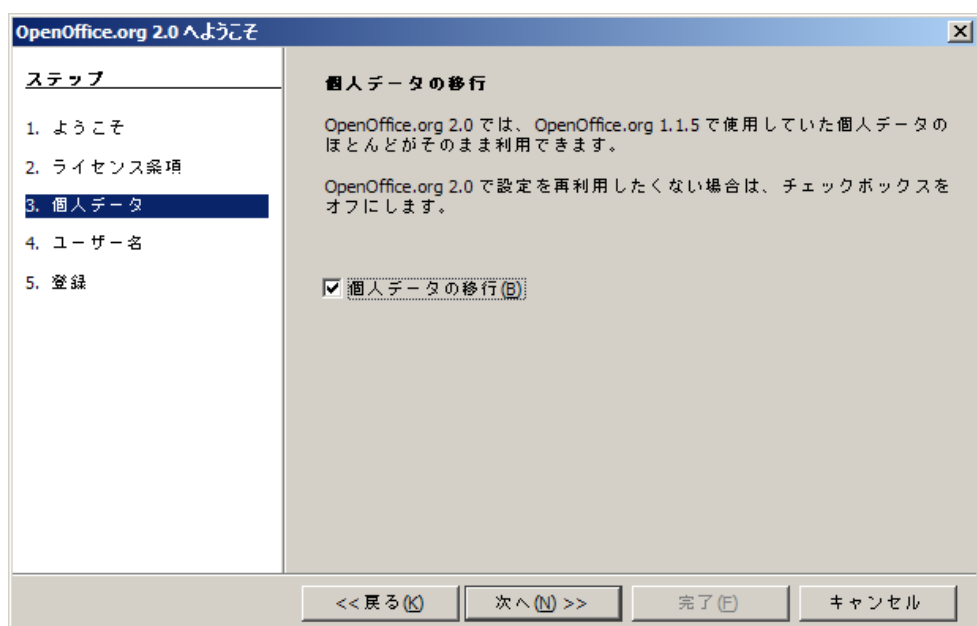
OpenOffice.org の初回起動時には下のようなウィンドウが表示されます。「次へ」をクリックして先に進んでください。



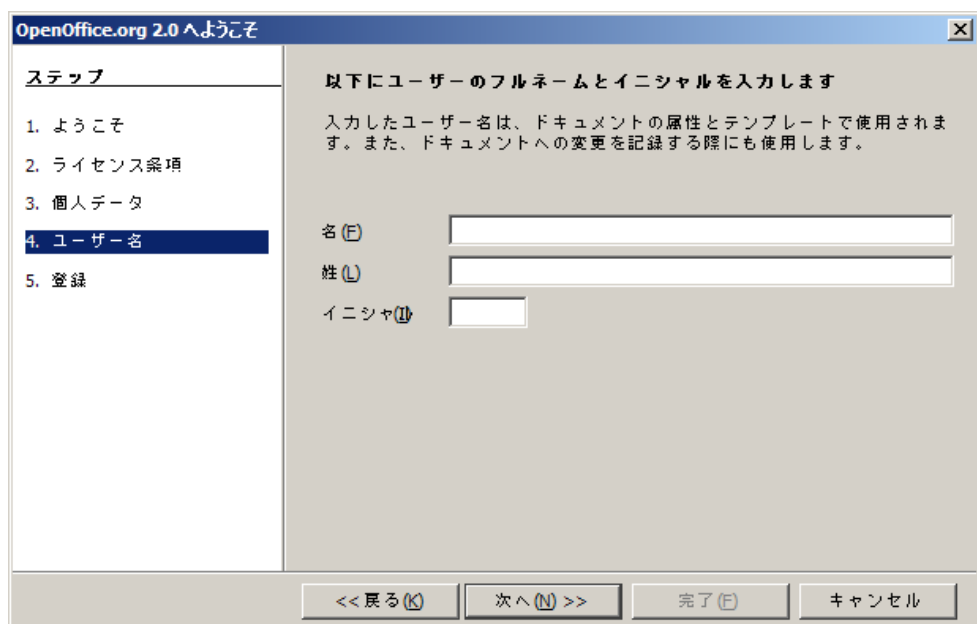
ライセンス条項が表示されるので、全て読み、同意できる場合は「同意する」をクリックします。下までスクロールして表示しないと「同意する」ボタンはクリックできません。「同意しない」を選択した場合は OpenOffice.org は使用できません。



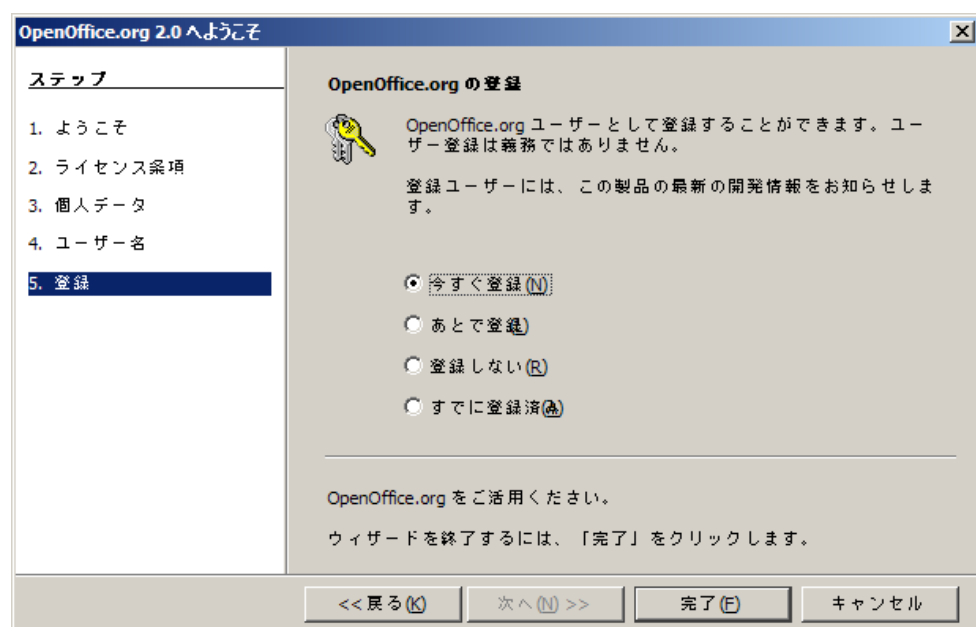
個人データの移行のウィンドウが表示されます。以前のバージョンの OpenOffice.org をインストールしていなかった場合は、「個人データの移行」のチェックを外してから「次へ」をクリックします。



ユーザー名を設定します。各項目に入力してください。入力しなくても先に進めます。



下のようなウィンドウが表示されます。ユーザーとして登録するか設定します。「今すぐ登録」を選択して「完了」をクリックしたら、登録のウェブページが表示されますが、英語のサイトで入力項目が多いので、面倒なら登録しないでいいでしょう。登録しない場合は「登録しない」を選択して「完了」をクリックします。



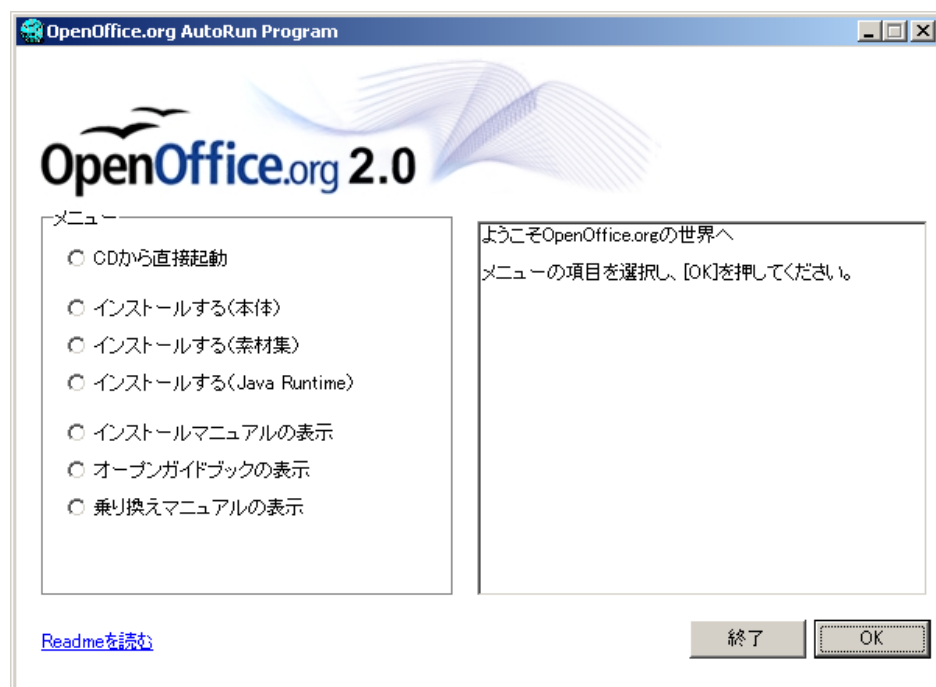
初回起動時のウィザードが完了して、OpenOffice.org が起動します。

## 2. 電子マニュアル

CD 内にはパソコン上で見ることのできる電子マニュアルが 3 種類収録されています。Adobe Reader で閲覧できる PDF 形式となっています。

1. インストールマニュアル：このインストールガイド
2. オープンガイドブック：書籍として販売もされているオープンガイドブック OpenOffice.org 2.0 公開版 Ver0.0.1 です。通常はこれをご覧下さい。
3. 乗り換えマニュアル：Microsoft Office 利用者用のスタートマニュアル OpenOffice.org セミナーテキストです。

CD をセットすると下の画面が表示されるので、表示するマニュアルを選択して「OK」をクリックしてください。




マニュアルが AdobeReader 等で表示されます。

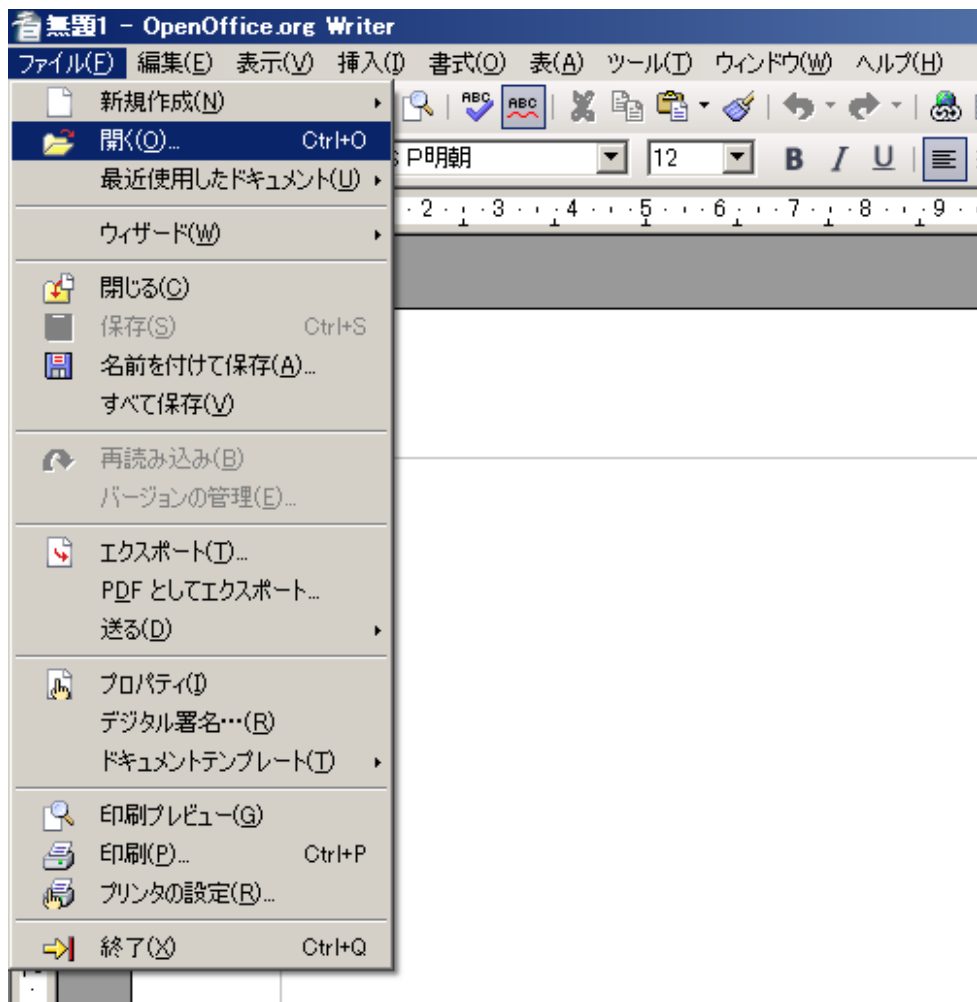


# 3. 注意事項等

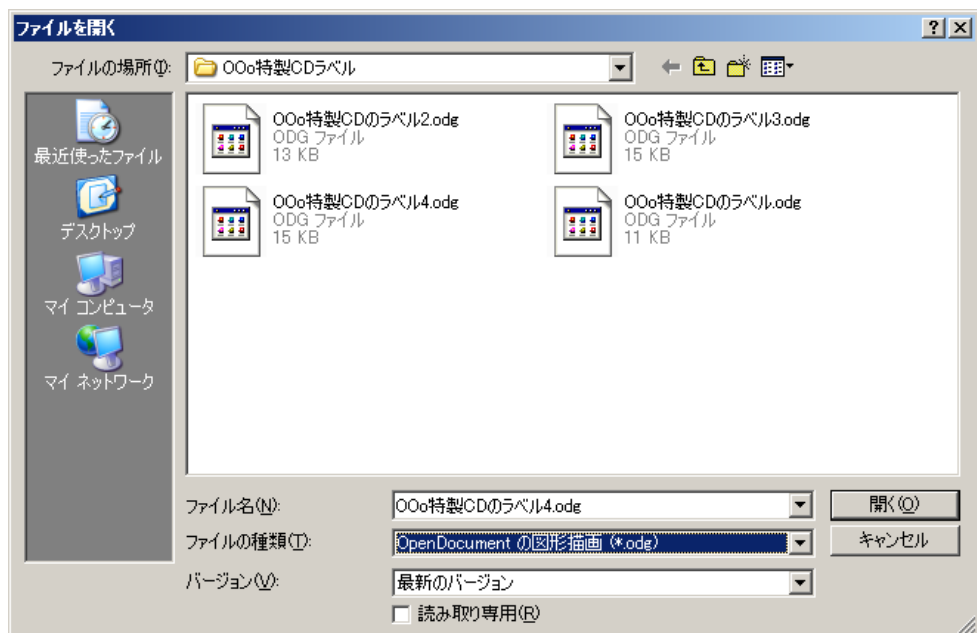
## 3-1. 直接起動した場合のファイルの開き方

直接起動したときは OpenOffice.org の ODF ファイルは  のようなアイコンになり、ダブルクリックでファイルを開くことができません。

OpenOffice.org を起動してツールバーの「ファイル」から「開く」を選択して開くようにしてください。



下のようなウィンドウが表示されるので、ファイルの場所に移動して選択します。



## 3-2. 著作権・ライセンス・免責等について

使用上の注意や免責事項です。よくお読みになってからご使用ください。

収録されているデータ及びソフトウェアの著作権はすべてそれぞれの作者あるいは、開発元にあります。使用条件及び配布条件については、それぞれのソフト及びデータに付属するドキュメントをご参照ください。

収録されているデータ及びソフトウェアを使用したことあるいは使用できなかったことによって生じたいかなる結果についても、ソフトウェアの作者・データ作者・開発元・配布元・OpenOffice.org 日本ユーザー会及び北原東口は一切の責任を負いません。運用は、利用者個人の責任において行ってください。これ以外の使用条件については各データに付属するドキュメントを参照してください。

収録されたデータおよびソフトウェアについての質問は、ソフトウェアの作者・データ作者・開発元・配布元・OpenOffice.org 日本ユーザー会及び北原東口では、受け付けておりません。あらかじめご了承ください。